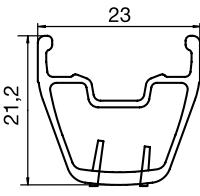



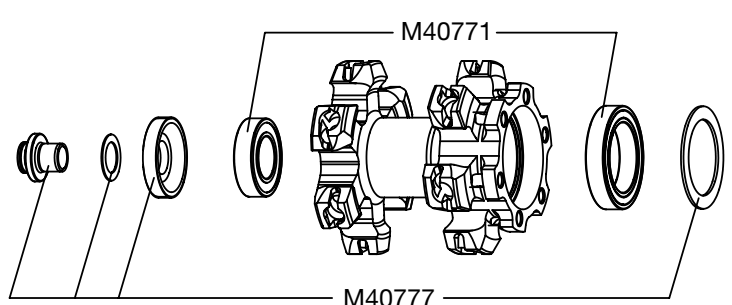
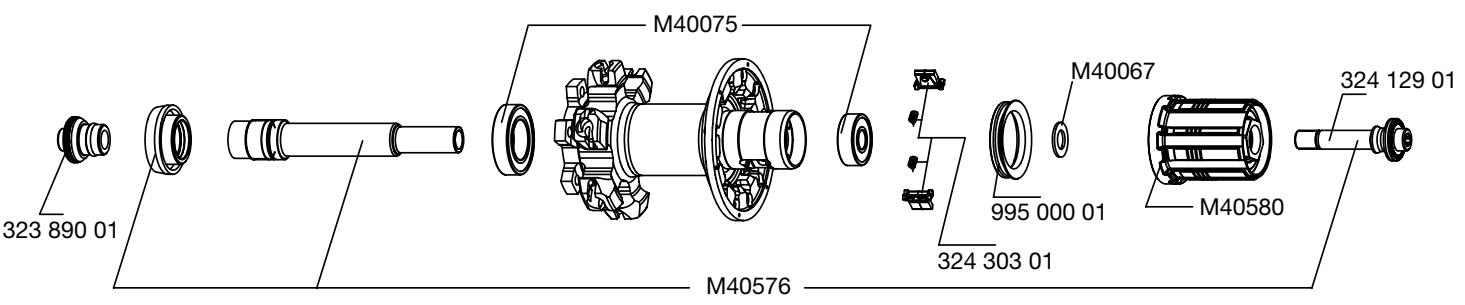


CROSSMAX ST LEFTY Ltd <クロスマックスSTレフティLtd >

用法：キャノンデルレフティフォークとディスクブレーキを装備したクロスマウンテンまたはクロスカントリー用 MTB 専用。
その他の使用（タンデム、シクロ・クロスバイク、ロードバイク、フリーライドまたはダウンヒルバイク等）による故障はユーザーの責任となり、マヴィックによる保証の対象外となります。

ホイール重量（クイックリリースを除く）：

フロント： 745 g
リア： 895 g

<h2>リム</h2>	リファレンス No. : フロント： 取り扱いなし リア： 取り扱いなし	
	<p>バルブ穴径 推奨タイヤ幅およびタイヤ圧</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="495 567 743 655">  <p>Ø： 6.5 mm 長さ： 32 mm</p> </div> <div data-bbox="792 567 1123 655">  <p>寸法： Ø 26インチ ETRTO 559 x 19C および UST チューブレス対応 推奨タイヤ幅： 1.5~ 2.3</p> </div> <div data-bbox="1288 567 1552 655">  <p>推奨タイヤ圧： p. 21 を参照</p> </div> </div> <p>フロントリムを交換するとき： 1. バルブ穴を手前にして目印のコブがバルブ穴の左にくるようにします。 2. バルブ穴の右の最初の穴に通したスポークがディスク側に差し込まれ、ノンブレーキングスポークになるようにします。</p> <p>リアリムを交換するとき： 1. バルブ穴を手前にして2つの目印のコブがバルブ穴の右にくるようにします。 2. バルブ穴の右の最初の穴に通したスポークをフリーホイール側の、印のついたハブの穴に差し込みます。</p>	
<h2>ハブ</h2>	メンテナンス： クリーニングは乾いた布で、または石けんと水で行ってください。高水圧での洗浄は避けてください。	
		
		
<h2>ホイールの組み立て</h2>	リファレンス No. および長さ： フロント： 長さ 261 mm (13本、一体型ニップル) リアフリーホイール側： 長さ 248 mm (12本、一体型ニップル) リア反フリーホイール側： 長さ 263 mm (12本、一体型ニップル)	
特徴： ブラック（各ホイールに +1 本はコスメリックスポーク）、ラウンドタイプ、ジラル製、一体型 M7 アルミニウム付きストレートブルスポーク（セルフロック）	スポーク取り： フロント： 2本組み（両側） リア： イソバルス	テンション： フロントディスク側： 110~ 130 kg リアフリーホイール側： 110~ 130 kg
<h2>アクセサリ</h2>	ホイールと同梱の付属品：	<h2>メンテナンス</h2>
<ul style="list-style-type: none"> • BX 601 フロント クイックリリース M40140 • BX 601 リア クイックリリース M40141 • ホイールマグネット M40540 • M7 ニップルレンチ M40494（リアホイール に付属） • UST バルブ 995 282 01 • スポークプラグ 996 065 01（リアホイール に付属） • 遊び調整ハブレンチ M40123（リアホイール に付属） • 取扱説明書 / 保証書 		<p>フロントホイールのフォークへの取り付け / フォークからの取り外し フロントアクスルとベアリングの交換 リアアクスルの交換 フリー部のメンテナンスと交換 リアベアリングの交換 スポークの交換 フロントリムの交換</p> <p>2004年 TM の p. 18 を参照 2004年 TM の p. 19 を参照 2007年 TM の p. 20 を参照 2007年 TM の p. 21 を参照 2003年 TM の p. 22 を参照 2003年 TM の p. 24 を参照 2007年 TM の p. 22 を参照</p> <p>上記の情報をすばやく調べるには www.tech-mavic.com サイトをご覧ください。</p>